

常陸坊海尊

HITACHIBOU
KAISON

長塚圭史が挑む日本演劇界伝説の戯曲

『近松心中物語』などで知られる戦後を代表する劇作家・秋元松代の最高傑作で、東京オリンピック開催の昭和39年(1964年)に発表され、日本の演劇界に衝撃を与えた伝説の戯曲『常陸坊海尊』。常陸坊海尊は、源義経の忠臣として弁慶らとともに都落ちし、義経最期の場所、奥州平泉「衣川の戦い」目前に主を見捨てて逃亡した後、不老不死となり400年以上を生きて源平合戦を人々に語り聞かせたと言われる伝説の人物です。荒唐無稽ともいえる東北の貴人伝説を背景に、戦中戦後の学童疎開、人間の“生”や“性”、格差や差別といった問題を描いた本作が、長塚圭史演出により復活します。

【あらすじ】東京から疎開に来た啓太と豊は、ある日、常陸坊海尊の妻と名乗るおばばと暮らす雪乃という美しい少女に出会い、海尊のミイラを見せられる。烈しくなる戦争で両親を失った少年たちは雪乃に魅かれていくが、啓太は母恋しさで次第におばばに母親の姿を重ねていく。十六年後、東京に戻って成人した豊は、岬に近い神社を訪ね、巫女をつとめる雪乃と戦後おばばたちと共に消息を絶った啓太と再会する。豊は、雪乃の妖しい美しさに魂を抜かれた啓太に衝撃を受け、あざわらうかのように子守歌をうたう雪乃に魅入られていく自分の平凡な人生、基盤がくずれていく恐怖に自失する。取り残された啓太は、生きながら死に腐れていく自分の運命を嘆き、現れた第三の海尊に救いを求めるが、やがて自分自身が海尊となり、自らの罪を悔悔するため琵琶を抱いてさまよっていく。

【日程】2019年12月7日(土)～22日(日)

2019年12月		※開場は開演の30分前				
7(土)	8(日)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)
17:00P	14:00P	14:00	14:00◎	14:00	14:00	14:00
16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)
休演日	休演日	14:00	14:00■	14:00	14:00◎	14:00

佐藤真弓
あっぱ(農家の主婦)佐藤誠
役場(村役場の職員)柴一平
若い男(工具風の若い男)浜田純平
若い男(工具風の若い男)深澤嵐
秀光(神社の宮司補)

P：プレビュー公演／◎：託児サービスあり。公演1週間前までに要予約・有料(マザーズTel.0120-788-222)
■：記録映像収録のため、客席内にカメラが設置されます(予定)。予めご了承ください。

【会場】KAAT神奈川芸術劇場〈ホール〉 【チケット発売】2019年10月5日(土)
KAm先行：2019年9月6日(金)～10月4日(金)

【チケット料金(全席指定・税込)】●プレビュー公演(12月7日、8日)：5,000円/U24割引：2,500円/高校生以下：1,000円/シルバー割引：4,500円 ●本公演(12月11日～22日)：S席 7,500円、A席 5,500円/U24割引：各席種の半額/高校生以下：1,000円/シルバー割引：各席種の500円引き

※未就学児入場不可 ※営利目的の転売禁止 ※U24、高校生以下、シルバー割引は、チケットがながわで一般発売日より取扱い(前売のみ、枚数限定、入場時身分証) ※車椅子でご来場の場合は、事前にチケットがながわ(0570-015-415)にお問合せください。

チケットがながわ	https://www.kaat.jp/ 0570-015-415 (10:00～18:00)
窓口：KAAT 神奈川芸術劇場 2F (10:00～18:00)	
チケットぴあ	http://pia.jp/t/kaat/ (PC・スマートフォン) 0570-02-9999 (Pコード：496-950)
e+(イープラス)	http://eplus.jp/kaat/ (PC・スマートフォン)
ローソンチケット	http://l-tike.com/play/kaat/ 0570-084-003 (Lコード：35634)

【関連企画】演出家・長塚圭史と本作クリエイターによる
ブレイク(ランチ付き)セット券販売!

ゲスト：●12/12(木) 美術・堀尾幸男/●12/13(金) ムーブメント・平原慎太郎/●12/18(水) 音楽・田中知之/●12/19(木) 琵琶指導・友吉鶴心/●12/20(金) 扮装・柘植伊佐夫/●時間：各回とも 12:30～13:15/●会場：KAAT 神奈川芸術劇場ホール M2F〈キュッフェ〉/●ブレイク(ランチボックス+飲み物付き)セット券料金(全席指定・税込・枚数限定・前売のみ)：S席 8,500円、A席 6,500円(各種割引料金は適用されません。)/●チケット取扱い：チケットがながわ https://www.kaat.jp/ 0570-015-415 (10:00～18:00)

【スピンオフ企画】

戯曲『常陸坊海尊』を題材に、本公演ムーブメントを担当する平原慎太郎率いるダンスカンパニー OrganWorks によるパフォーマンスを実施。
●演出・振付：平原慎太郎/●監修：長塚圭史/●出演：OrganWorks
●日程：12/14(土)・15(日)・20(金)・21(土) 14時の回 終演後/●場所：KAAT 神奈川芸術劇場 1F アトリウム/●入場無料・事前申込不要
※詳細は、決定次第随時、KAAT HP 等でお知らせします。

【兵庫公演】●日程：2020年1月11日(土)・12日(日)/●会場：兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール(岩手公演)●日程：2020年1月16日(木)/●会場：岩手県民会館 大ホール 【新潟公演】●日程：2020年1月25日(土)/●会場：リゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館・劇場

お問合せ：チケットがながわ 0570-015-415 (10:00～18:00)
企画製作・主催：KAAT 神奈川芸術劇場
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

https://www.kaat.jp/d/kaison

白石加代子
おばば(海尊の妻と称する
いたこのおばば)中村ゆり
雪乃(おばばの孫娘)平楚生成
安田啓太(東京からの
疎開児童の16年後)尾上寛之
伊藤豊(東京からの
疎開児童の16年後)長谷川朝晴
先生(東京から疎開に来た
小学校教師)高木真
寿屋(疎開者たちを預かる
旅館の主人)大石継太
金仙坊玄卓(おばばに
つきまとう山伏)明星真由美
虎御前(十郎祐成の嫁と
称する姫様)弘中麻紀
少将(五郎時致の嫁と
称する姫様)藤田秀世
だんな(製材所のだんな)金井良信
親方(漁師の網元)佐藤真弓
あっぱ(農家の主婦)佐藤誠
役場(村役場の職員)柴一平
若い男(工具風の若い男)浜田純平
若い男(工具風の若い男)深澤嵐
秀光(神社の宮司補)大森博史
第一の海尊(琵琶を抱いて
さすらい法師、海尊の一人)平原慎太郎
第二の海尊(同じく、
復員兵の闇屋風)真那胡敬二
第三の海尊(同じく、
初老の退職者風)

山崎雄大



白石昂太郎



室町匠利



木村海翔



藤戸野絵

美術：堀尾幸男/照明：齋藤茂男/音響：徳久礼子/扮装：柘植伊佐夫
ムーブメント：平原慎太郎/琵琶指導：友吉鶴心/方言指導：佐藤誠
演出助手：城野健/舞台監督：足立充章・横沢紅太郎
プロダクション・マネージャー：安田武司/技術監督：堀内真人
制作：尾崎裕子/プロデューサー：勝優紀/制作統括：横山歩

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281
TEL. 045-633-6500(代表)
FAX. 045-681-1691

●みなとみらい線：渋谷駅から東横線直通で
35分! 横浜駅から6分! 日本大通り駅から徒
歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。●
JR 根岸線：関内駅または石川町駅から徒
歩14分。●市営地下鉄：関内駅から徒歩14分。
●市営バス：芸術劇場・NHK 前すぐ。横浜駅
前東口バスターミナル2 番のりば乗車(所要
時間約25分)/桜木町駅前バスターミナル2
番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇
場NHK前」を通ります。ただし、148系統急行線を除く。
●神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利
用下さい。
指定管理者：(公財) 神奈川芸術文化財団

